

医師臨床研修部会
桐野高明部会長御侍史

10月10日の部会に出席できず本当に申し訳ありません。

「医道審議会医師分科会医師臨床研修部会報告書」についての意見です。

到達目標、基幹型病院及び病院群構築を企画する際に、以下の視点をご考慮いただきたく存じます。

1. 地域医療の現場で医療のネットワークが構築され、地域の医療機関が協力しつつ地域に高度の医療を提供するシステムが動いています。
2. 上記のネットワークが初期臨床研修の場となるべきと考えます。
3. その際に、地域の病院で患者を中核病院さらには地域の最終病院へ送り出す側と、それらが紹介されてきて高度医療を実践する（いわば受け手側）の両方で初期臨床研修を行うような病院群の構築が必要と考えます。これは当初より小川彰委員の御主張のとおりです。（研修病院におけるサイトビジットで初期臨床研修医の意見で、救急で診察し中核病院以上に送った患者のその後の治療を見たいとの大切な意見がありました）
4. これにより「一般的な診療における頻繁に関わる負傷又は疾病に対する初期対応と必要に応じた継続医療」を経験できるとかんがえます。また、これにより地域医療の実態とそのレベルの高さを実感し地域医療に貢献する若い医師を増やす効果が期待できます。
5. 病院群に上記の「受け手側」となるべき地域の中核病院、最終病院たる大学病院などを必ず含めていただくように制度設計に盛り込んでいただくことを節に要望します。

山形大学医学部長 山下英俊